



生単「感謝を形で表そう」

これまで高3は、学習や行事などで全体の目的を達成するため、一人ひとりが自分ができる役割を担い、各自がそれを果たすことを大切に、目的達成の成就感や有用感をみんなで分かち合う経験を積み重ねてきました。学生最後の集大成となる学習として、これまで自分たちを支えてくださった全ての方々へ思いを馳せ、その感謝の気持ちを自分たちができる形で表そうと、企画や役割分担、連絡調整やスケジュールなどの計画をし、運営をしました。支えてくれた方々を『後輩たちへ』『保護者・先生たちへ』『学校・地域へ』と大まかに3つに分け、クラスで計画を立て、それらを他のクラスと共有し、実行しました。4つ目として、3年間ともに学んだ『学年の仲間へ』感謝の気持ちを込めて、各クラスでイベントを企画・運営し、学年全体で楽しめる『卒業パーティー』を行いました。



『地域・学校へ』

6つのユニットに分かれて、地域清掃や校内清掃を行いました



『後輩たちへ』

祝う会で渡せるよう、後輩たちへ掲示コメントの作成、『どんな小さな』の歌のプレゼントを行いました



「こんなチケットにした方が、役に立てるんじゃない？」

『保護者・先生たちへ』

卒業式に渡す保護者への手紙を書きました
学校中のお世話になった先生へ『お手伝いチケット』を渡して、先生方へちょっとした力になれるよう応えました



「中学部から読み聞かせの依頼」

「木工室の清掃依頼」

『学年の仲間へ』

各クラス、学年全体で楽しめて、一人一人に役割がある趣向を凝らした内容を考えて運営しました
3年間の感謝を込めて、みんなで楽しみました



「魚釣り&シュレッダータイムアタック」

「癒しすぎ~CAFE」